

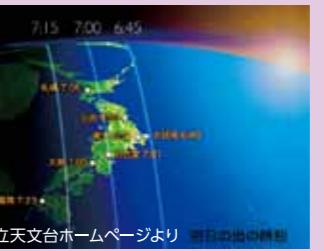
日の出と夕陽

太平洋に突き出た銚子半島ならでは、水平線からの日の出と美しい夕陽、世界遺産の富士山まで鑑賞できちゃうんです。

銚子で見られるのは「日本早い初日の出」だけじゃない！

初日の出が日本一早いワケ

銚子は日本列島の最東端ではありませんが、地軸（地球が自転する軸）の傾きにより元日の前後10日間程度は離島や山頂を除いて日本で一番早く日の出を迎える場所になります。



国立天文台ホームページより
銚子の日の出特集



水平線からの日の出

日の出といえば水平線から太陽が出る場面を思い浮かべる方が多いと思いますが、実際に見られる日は非常に少なく、晴天で水平線近くに雲がないことなど条件がそろわないと見ることができない貴重なものです。

初日の出（1月1日）が水平線からのぼることは数十年に一度といわれています。（統計をとっていませんので感覚的な年数です。）

日の出鑑賞スポット

- 銚子マリーナ海水浴場～屏風ヶ浦遊歩道
- 地球の丸く見える丘展望館
- 愛宕山無料駐車場
- 銚子ポートタワー（夏季は日没前閉館のため見られません）
- 千人塚～夕日に映える広場～第二漁港（夏季のみ）



感動



友好交流都市

今から50年前に銚子ライオンズクラブと台北市龍山国際獅子會との相互交流から始まった台湾との縁は、台湾女子ソフトボールチームのキャンプ活動や友好交流協定などの年々深まっています。近年は鉄道ジオパーク、温泉、都市間での交流を促進しています。



台湾と深まる交流



夕陽も海に沈むの？

水平線に沈む夕陽が見られる場所は銚子マリーナ海水浴場や屏風ヶ浦遊歩道、地球の丸く見える丘展望館などです。また、春先から初秋までは夕陽が陸地に沈んでしまうので、水平線への日没は10月中旬から2月下旬までに限られます。特に冬季は晴天の日が多く空気も澄んでるので、美しい夕陽を見られる日が多くなります。なお、海岸付近で夕陽を鑑賞する際は防寒対策をお忘れなく。



富士山が見える最東端の地

世界遺産の富士山が約200km離れた銚子から眺めることができます。空気が澄んだ晴天の日（特に冬季）には早朝や日没後によく見えます。毎年2月下旬と10月中旬には夕陽と富士山が重なる現象「ダイヤモンド富士」を見ることができます。なお、富士山の美しいシルエットが見られるのは日没後から30分間程度です。



夕陽鑑賞スポット

- 銚子マリーナ海水浴場～屏風ヶ浦遊歩道
- 地球の丸く見える丘展望館
- 愛宕山無料駐車場
- 銚子ポートタワー（夏季は日没前閉館のため見られません）
- 千人塚～夕日に映える広場～第二漁港（夏季のみ）

研究結果のHP

姉妹温泉

銚子ジオパークと野柳地質公園を運営する新空間国際股份有限公司が2018年（平成30年）11月3日に友好交流協定を締結しました。また、この協定の締結と同時に台湾亞太（アジア太平洋）温泉旅游協会の名譽理事にも就任しました。



姉妹ジオパーク

銚子電気鉄道と台湾国鉄蘇澳線が2017年（平成29年）4月1日に姉妹鉄道路線協定を締結。蘇澳駅のある蘇澳鎮は宜蘭県東部の太平洋に面する港町で冷鉱泉と漁港を有するなど銚子との共通点も多いところです。



姉妹鉄道

銚子市と桃園市が2022年（令和4年）7月11日に友好交流協定を締結しました。桃園市は人口約225万人の大都市です。灯台や漁港など類似する特色を持つ両市で相互交流を促進しています。



【朝の湯】泉質・効能など

（供給先）犬吠埼観光ホテル
(泉質)ナトリウム・カルシウム塩化物強塩温泉、高張性・弱アルカリ性・低温泉
(泉温)25.0度 (ph)7.80
(主な効能)神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、打ち身、くじき、慢性消化器病、痔、冷え性、病後の回復期、疲労回復、健康増進、切り傷、火傷、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病

【黒潮の湯】泉質・効能など

（供給先）絶景の宿犬吠崎ホテル、ホテルニューオークス、ホテル月見別邸海と森
(泉質)ナトリウム塩化物強塩温泉、高張性・弱アルカリ性・低温泉
(泉温)25.1度 (ph)7.80
(主な効能)ストレス、リフレッシュ、安眠、肩こり、腰痛、筋肉痛目の疲れ、生理痛、生理不順、冷え性、乾燥肌、ニキビ、消臭、水虫



犬吠崎観光ホテル



ホテルニューオークス

太平洋を一望する絶景の露天風呂は数多くのメディアで紹介されました。源泉の宿として地元の皆様にも親しまれています。2013年には男湯大浴場をリニューアル。お食事は銚子港直送の海の幸の懇親会席をご用意しております。客室は太平洋を正面にのぞみ広くゆったりとお過ごしいただけます。



ホテル月見別邸海と森



絶景の宿 犬吠崎ホテル

温泉総選挙2019 審査員特別賞受賞

2019年に実施された温泉総選挙において犬吠崎温泉は「産官学連携による現代版湯治効果としての研究など温泉の価値創造に尽力している」として審査員特別賞を受賞しました。

新・湯治の効果に関する 共同モデル調査を実施

令和3年度の環境省事業として温泉を通じた「生活習慣病の未病治癒」をテーマに取り組みました。自然豊かな温泉地の非日常的な環境が身体・心理・社会・実存性にもたらす変化を検証し、科学的に大きな効果があることが証明されました。

化石海水型温泉とは？

銚子市の犬吠埼一帯では、恐竜が生きていた頃といわれる1億3000万年前から1億年前の中生代白亜紀の地層が露出しています。その時代に犬吠埼一帯では浅い海が広がっていてアンモナイトを中心とした様々な生き物の化石が見つかっています。その地層のさらに下のおよそ2億年前の地層の中に閉じ込められた1万年から2万年前の海水が、ナトリウム、鉄、亜鉛などの成分を含む温泉となって湧き出しています。

化石海水とは昔の海水が地層のすき間に閉じ込められたものですが実際の化石とは無関係で、古い時代に地層の中に閉じ込められた海水なので化石に例えてそう呼ばれています。

高い保湿保湿効果

美肌効果で評判の高い犬吠崎温泉の効果を科学的に証明するため、2015年から地元の千葉科学大学が中心となり温泉成分の分析、保湿効果の検証、源泉の年代測定などを実行しました。その結果、温泉中に含まれるミネラルの量が肌の保湿効果に関係があることが実証されました。また、源泉の年代は約1万年以前の古海水を起源とした「化石海水型」温泉であることも判明しました。

この研究の成果は、銚子ジオパークの公式ホームページに掲載されています。

研究成果のHP